

伊豆の国市決算状況

市議会9月定例会で、伊豆の国市の平成29年度決算が承認されました。決算とは、皆さんの税金や国・県からの補助金などが市にどのくらい入り、どのように使われたかという『市の家計簿』のことです。昨年度1年間の、市の家計のやりくりをお知らせします。

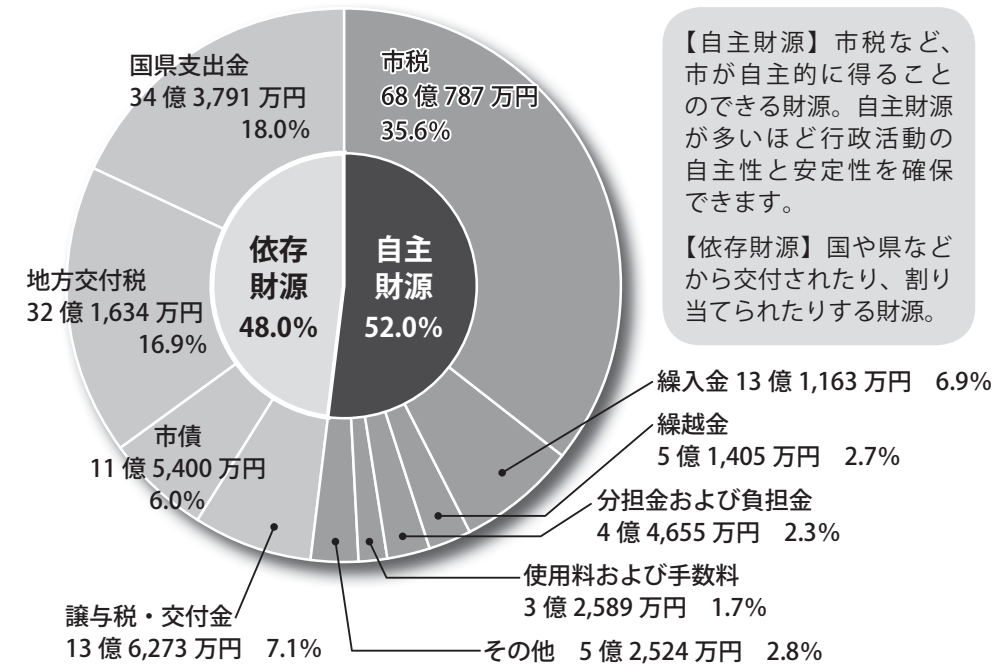
財務課
055-948-1414

歳入 191億221万円

389,190円/市民一人当たり

平成29年度は前年度に比べ、約12億3,000万円の減額となりました。

- ・平成29年度は大型事業による施設建設などがなかったため、「市債」が4億円の減
- ・平成28年度のスポーツワールド跡地売却のような大きな市有地の売却などがなかったため、「その他」の財産収入が10億円の減



【自主財源】市税など、市が自主的に得ることのできる財源。自主財源が多いほど行政活動の自主性と安定性を確保できます。

【依存財源】国や県などから交付されたり、割り当てられたりする財源。

市税の内訳 合計68億787万円		
市民税	28億3,372万円	41.1%
固定資産税	34億122万円	49.6%
軽自動車税	1億3,150万円	1.9%
入湯税	9,566万円	0.014%
市たばこ税	3億4,577万円	5.0%

一般会計

地方公共団体の中
心となる会計で、
市政運営の基本的
な経費を計上。

歳出 184億7,211万円

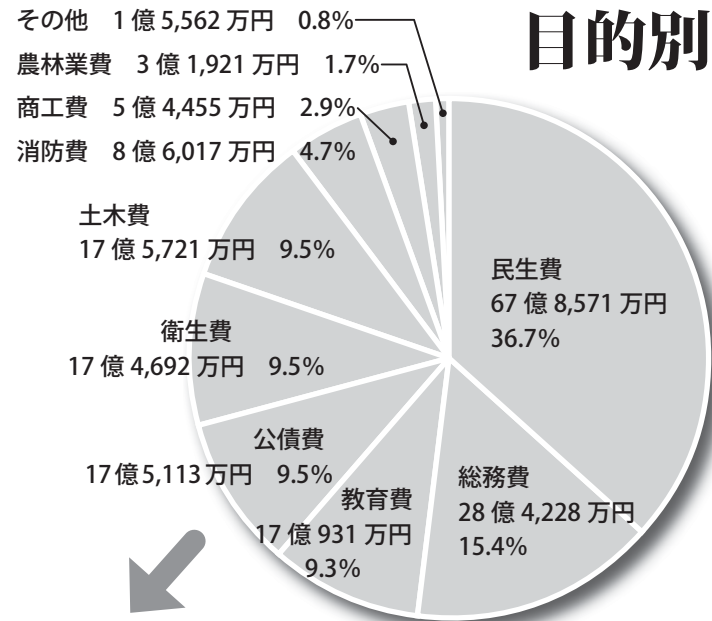
376,352円/市民一人当たり

平成29年度は前年度に比べ、約13億5,000万円の減額となりました。

歳出を目的別に見ると

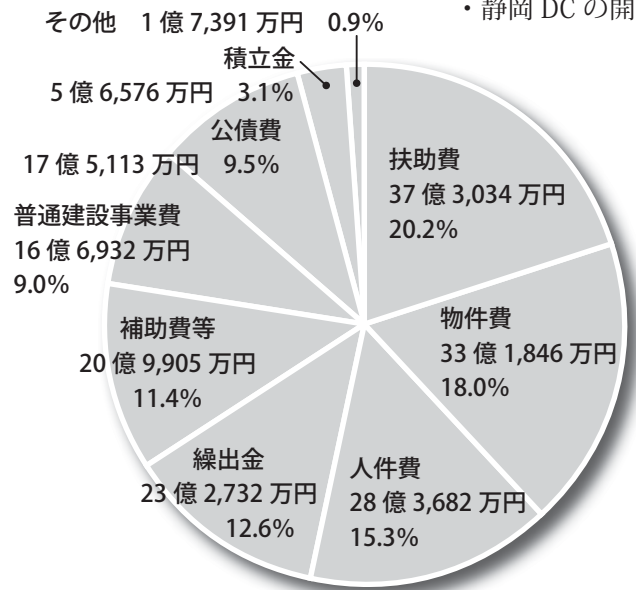
- ・平成28年度のスポーツワールド跡地売却に伴う財政調整基金の積み立てなどがなかったため、「総務費」が10億円の減
- ・大規模改修事業完了に伴い、「教育費」が4億円の減
- ・静岡DCの開催に伴い、「商工費」が6,000万円の増

目的別



※歳入と歳出の差額
6億3,010万円は、
平成30年度に繰り
越して財源とします。

性質別



目的ごとの主な使い道

※市民一人当たりの換算額 合計376,352円

<p>衛生費 35,592円</p> <p>保健衛生、ごみ処理など</p>	<p>公債費 35,678円</p> <p>借入金の返済など</p>	<p>教育費 34,826円</p> <p>教育施設整備、スポーツ振興など</p>	<p>総務費 57,909円</p> <p>江間工業用地整備、地域づくり推進など</p>	<p>民生費 138,252円</p> <p>子育て支援、高齢者福祉など</p>
<p>その他 3,170円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会費 ・労働費 ・災害復旧費など 	<p>農林業費 6,504円</p> <p>農業・林業の支援、振興など</p>	<p>商工費 11,095円</p> <p>商工業支援、観光振興など</p>	<p>消防費 17,525円</p> <p>消防、防災など</p>	<p>土木費 35,801円</p> <p>道路や公園の整備など</p>

(※平成30年3月31日現在の人口49,082人で算出)

特別会計

特定の事業の歳入歳出を処理するために設置される会計

会計区分	歳入	歳出
国民健康保険	71億5,018万円	68億2,702万円
後期高齢者医療	5億3,259万円	5億3,153万円
介護保険	40億4,110万円	39億2,011万円
楠木及び天野揚水場管理	2,254万円	1,784万円
簡易水道等事業	1億7,925万円	1億7,521万円
下水道事業	12億7,943万円	12億6,227万円

公営企業会計

地方公営企業法の適用を受け、利用者からの料金などによって公共の利益を目的に経営する事業会計

会計区分	収入	支出
上水道事業 収益的	6億8,566万円	5億9,981万円
上水道事業 資本的	176万円	3億1,712万円



喜びを語る立川志らべさん(立川志らべ真打昇進披露パーティー)

いずのくに大使 立川志らべ

祝 真打昇進!

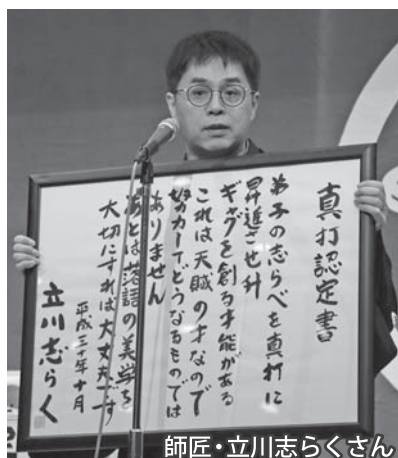
旧田方郡葦山町(現・伊豆の国市)に生まれ、現在「いずのくに大使」を務める落語家・立川志らべさんが、このたび、師匠・立川志らくさんに認められ、真打に昇進しました。これを祝し、10月6日(土)に、東京都千代田区で真打昇進披露が行われました。

☎ 055(948)1415
 国策戦略課

まだ地元でいた高校生のとき、テレビで師匠・志らくの落語を見たのがきっかけで落語を好きになりました。そこから落語や家元・談志にひかれ、やはり初めてのインパクトが大きくて師匠に入門しました。師匠には、昔から「お前は下手だ」と言われ続けてきましたが、数年前に、「もつとギャグを考えろ」と言われたのは、意表をつかれて少し嬉しかったです。自分なりのギャグを入れて、演出を変えた落語をもつとやっていきたいです。縁あって伊豆の国市をPRする「いずのくに大使」を務めさせてもらっていますが、当たり前前に褒めてアピールするのではなく、自分なりの視点で伊豆の国市の話をして、「伊豆の国市」に興味を持ってもらいたいですね。

平成30年(2018)10月吉日

立川志らべ



師匠・立川志らくさん

口上
 秋涼爽快の候、皆様方におかれましてはご健勝のことと存じます。

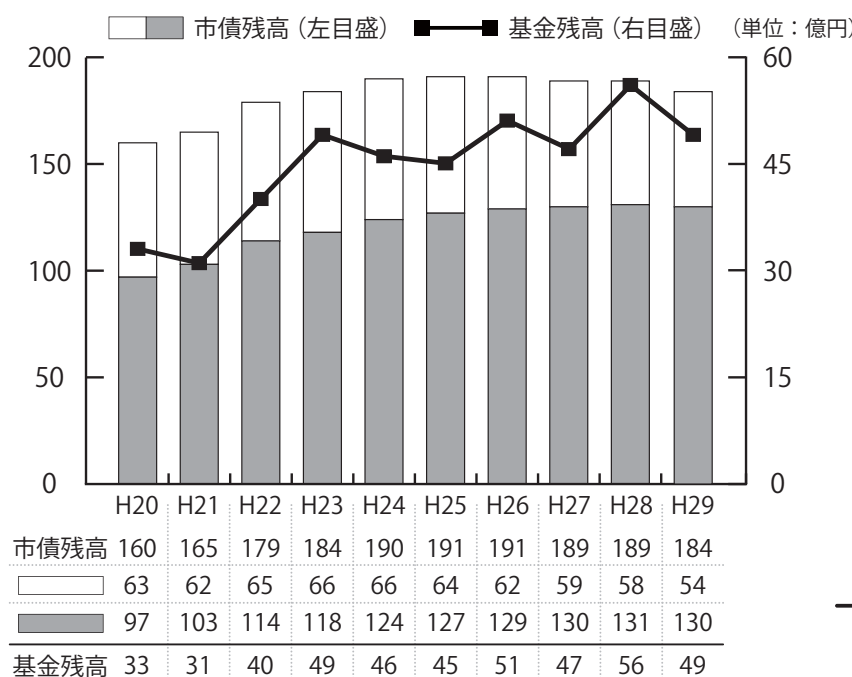
このたび、弟子の志らべを真打に昇進させていただきます。志らべは、オリジナルの笑いを考える才があります。それは、芸人としての強みです。その才が本物かどうかは、これから試されます。本物ならば、落語家として売れるはずで。

落語の美学を守りながら、現代に通用する落語家になることを期待しております。皆様、志らべをよろしくお願ひ申し上げます。

平成30年(2018)10月吉日

立川志らく

一般会計における市債残高、基金残高の推移



市債残高 (平成29年度)

市債現在高	184億2,369万円
(前年度比)	-4億4,211万円
市民一人当たり	375,366円

基金残高 (平成29年度)

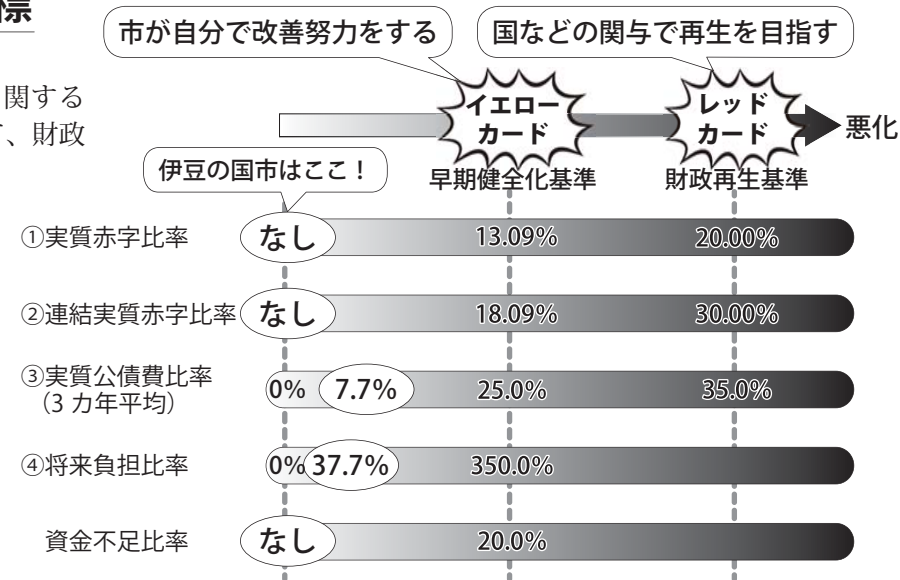
基金現在高	49億4,489万円
(前年度比)	-6億5,642万円
市民一人当たり	100,748円

□…市債のうち、実質的な市の借金です。
 ■…市債のうち、将来的に国の交付税の対象となる借金です。

財政の健全性を示す指標

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく5つの指標を使って、財政の健全性をチェックしたものです。

伊豆の国市の健全化判断比率・資金不足比率において、早期健全化基準を超える数値はありません。



用語解説

- 健全化判断比率
 次の①～④の財政指標を健全化判断比率といいます。
- ①実質赤字比率
 一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示します。
- ②連結実質赤字比率
 全ての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体の運営の深刻度を示します。
- ③実質公債費比率
 借金の返済額やこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示します。
- ④将来負担比率
 地方公共団体の一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。
- 資金不足比率
 公営企業会計ごとの資金の不足額の割合を示します。